

第2節 クルーズ・外航旅客定期航路

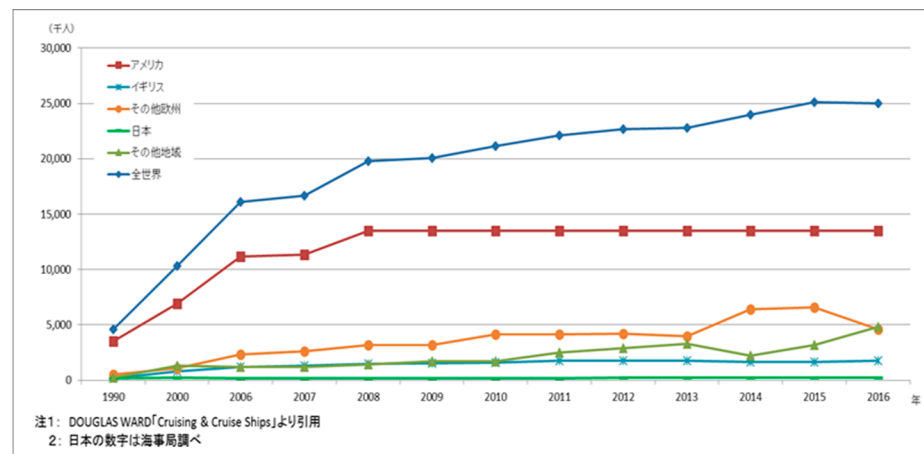
(1) クルーズ

① 我が国を取り巻く世界各国のクルーズ状況

2016年の世界のクルーズ人口[※]は、1990年の約5.4倍（約2,500万人）に増加したが、2016年の日本人のクルーズ人口は24.8万人と、世界全体の約1%を占めるに過ぎない。特に、クルーズ先進国である米国（約1,350万人）と比較すると極めて少ない数値にとどまっており、近年もほぼ横ばいの状況が続いている。

※クルーズ人口：外航クルーズと国内クルーズを利用した日本人乗客数（船内1泊以上を対象）。国内クルーズには、内航フェリーによるチャータークルーズの乗客数を含む。

図表Ⅱ－1－36 世界のクルーズ人口の推移

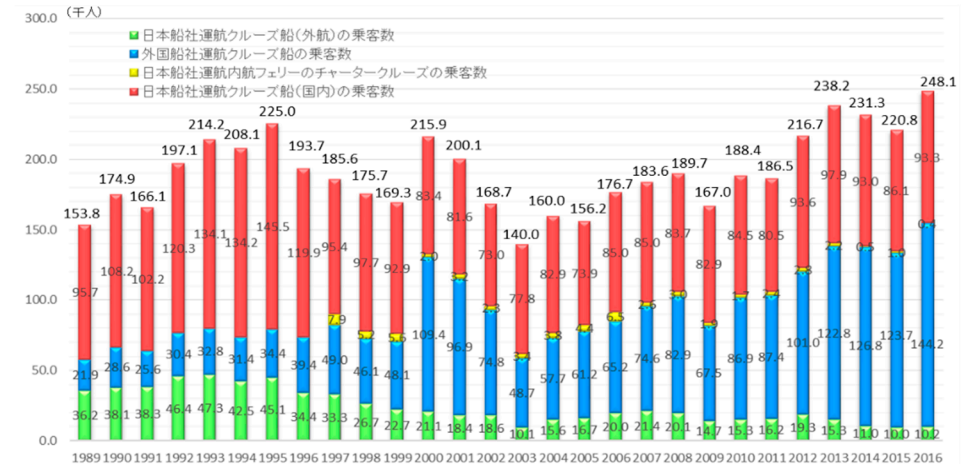


② 日本人のクルーズの利用状況

2016年の日本人のクルーズ人口は、外国船社の配船数の増加に伴う日本発着外航クルーズ数の増加等により、24.8万人（前年比12.4%増）と過去最多を記録した。このうち、外航クルーズの乗客数については15.4万人（同15.5%増）と過去最多を記録し、国内クルーズの乗客数については9.4万人（同7.6%増）と前年より増加した。

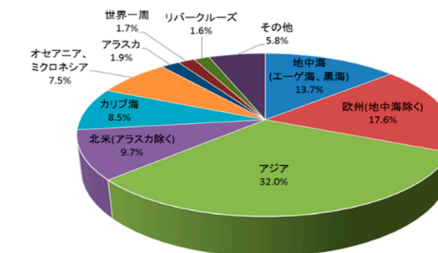
日本人のクルーズ利用者のエリア別のシェアを見ると、昨年より減少しているもののアジアが32.0%と大きな割合を占め、欧州（地中海を除く）の17.6%、地中海の13.7%と続いている。

図表Ⅱ－1－37 外航・国内クルーズを利用する日本人乗客数の推移



(出典) 海事局調べ

図表Ⅱ－1－38 外航クルーズエリア別の日本人乗客数のシェア（2016年）



(出典) 海事局調べ

③ クルーズ振興に向けた取組み

現在、政府においては、2016年3月30日に「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」（議長：内閣総理大臣）において策定された「明日の日本を支える観光ビジョン」に基づき、「観光先進国」の実現に向けた取組みを進めている。

本ビジョンでは、2020年に訪日外国人旅行者数を4,000万人、訪日クルーズ旅客数を500万人にする目標が掲げられている。海事局においては、訪日外国人旅行者数4,000万人の達成に向けた取組みの一環として、2014年11月の「日ASEAN交通大臣会

合」で承認された「日 ASEAN クルーズ振興戦略」に基づき、日本船社による日本周遊クルーズ商品や近年拡大しつつある外国船社による日本発着クルーズ商品を ASEAN の旅行会社等にプロモーションするため、2017 年 1 月にシンガポール及びタイで、現地旅行会社等を対象としたセミナーを開催したところであり、今年度も引き続き、ASEAN 地域において現地旅行会社を対象としたセミナーを開催することとしている。



(2) 外航旅客定期航路

① 外航旅客定期航路の概況

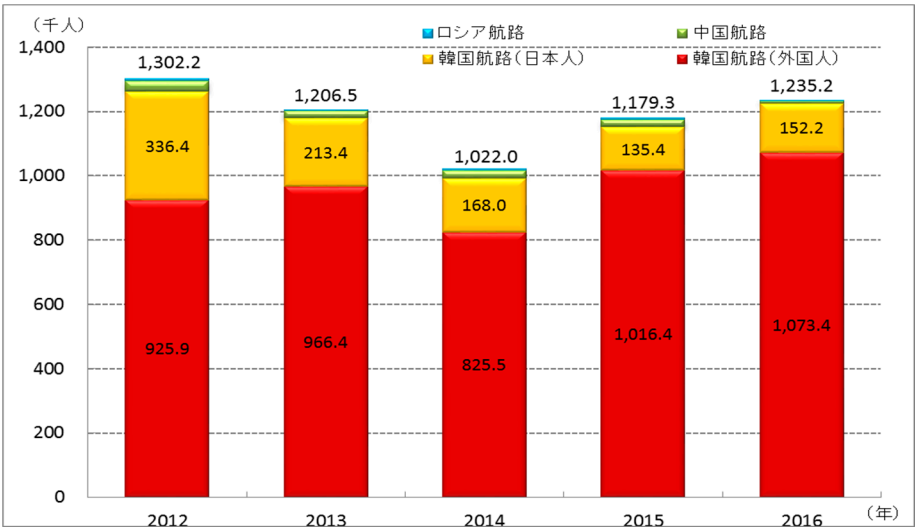
日本発着の外航旅客定期航路として、2017 年 4 月現在、韓国、中国及びロシアとの間に 11 社・8 航路の定期航路が開設されている。これらの定期航路の 2016 年の乗客数は、123.5 万人（前年比 4.7%増）で、このうち、日本人が 15.4 万人（同 9.5%増）、外国人が 108.1 万人（同 4.1%増）であり、割合でみると日本人が 12.5%、外国人が 87.5%となっている。

図表Ⅱ—1—39 外航旅客定期航路の現況

(平成29年4月現在)						
航路名	運航者名	国籍	船名	船籍	船型	運 航 頻 度
下関～釜山	関釜フェリー㈱	日本	はまゆう	日本	フェリー	毎日1往復
	釜関フェリー㈱	韓国	星希	韓国	フェリー	
博多～釜山	カメリアライン㈱	日本	ニューかめりあ	日本	フェリー	毎日1往復
	JR九州高速船㈱	日本	ビートル	日本	ジェットfoil	毎日2～3往復
			ビートル2世	日本	ジェットfoil	
			ビートル3世	日本	ジェットfoil	
	未来高速㈱	韓国	コビーV	韓国	ジェットfoil	毎日1往復
大阪～釜山	パンスターライン㈱	韓国	PANSTAR DREAM	韓国	フェリー	週3往復
対馬(厳原・比田勝)～釜山	韓大亜高速海運	韓国	オーシャンフラワー	韓国	高速船	週4～5往復(厳原～釜山)
	JR九州高速船㈱	日本	オーシャンフラワー2	韓国	高速船	週5～6往復(比田勝～釜山)
			ビートル	日本	ジェットfoil	毎日2往復(比田勝～釜山)
			ビートル2世	日本	ジェットfoil	
			ビートル3世	日本	ジェットfoil	
	未来高速㈱	韓国	ニーナ	韓国	ジェットfoil	週6往復
	高速船					
大阪・神戸～上海	中日国際輪渡有限公司	中国	新釜真	中国	フェリー	週1往復
大阪～上海	上海フェリー㈱	日本	蘇州号	中国	フェリー	週1往復
境港～東海～ウラジオストク	DBSクルーズフェリー㈱	韓国	イースタンドリーム	パナマ	フェリー	週1往復
稚内～コルサコフ	サハリン海洋汽船㈱(SASCO)	ロシア	PENGUIN33	ドミニカ	旅客船	年間39往復(6～9月のみ)

(出典) 海事局調べ

図表Ⅱ—1—40 外航旅客定期航路の乗客数の推移



② 外航旅客定期航路の活性化に向けた取組み

日本発着の外航旅客定期航路の利用者は、外国人が全体の約 9 割を占めていることから、外国人の利用促進を図ることは、外航旅客定期航路の活性化につながるとともに、政府目標である訪日外国人旅行者数 4,000 万人の達成にも資するものと考えられる。

そのため、2017 年 3 月に、国土交通省英語版ホームページ内に、外航旅客定期航路の紹介及びその魅力を発信するためのページを開設し、外国人に対する情報発信を行い、利用促進を図っているところである。

また、九州運輸局においては、2016 年 4 月に発生した熊本地震の影響により日韓航路の利用者が減少していることを受け、同年 6 月に定期航路事業者、自治体、観光関係機関と今後の具体的な活性化策等を議論するための意見交換会を開催するなど、関係者と連携しながら同航路の利用促進を図っている。



写真提供：JR 九州高速船㈱